

一般社団法人日本内視鏡外科学会

第 1 期（自 2010 年 10 月 1 日 至 2011 年 9 月 30 日）第 1 回理事会議事録

会員各位

日本内視鏡外科学会

- ☐開催日時 2010 年 10 月 18 日（月）9：00～12：00
- ☐開催場所 ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル（横浜）
- ☐理事総数 20 人
- ☐監事総数 4 人
- ☐出席理事数 20 人
- ☐出席監事数 3 人
- ☐出席理事の氏名

北野正剛（理事長）、松本純夫（副理事長）、森川康英（会長）、星合昊（副会長）、伊熊健一郎、大貫恭正、小澤壯治、黒川良望、小西文雄、坂井義治、土屋了介、出沢明、徳村弘実、馬場志郎、万代恭嗣、松田公志、森川利昭、山下裕一、若林剛、渡邊昌彦

- ☐出席監事の氏名
大橋秀一、木村泰三、谷川允彦

- ☐議長の氏名
北野正剛

- ☐決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名
該当する理事はいない。

- ☐議事の経過の要領及びその結果
以下の通りである。

＊

定刻に至り北野正剛理事長は議長席につき理事会の開催を宣し、ただちに議事に入った。

1. 報告事項

(1) 名誉会員・特別会員推戴の件

北野正剛理事長は、2009 年 12 月 3 日に開催された総会において推戴された下記の名誉理事長・名誉会員・特別会員の推戴状授与式を、本理事会終了後に開催する予定である旨を報告した。

<名誉理事長>

北島 政樹 国際医療福祉大学学長

<名誉会員>

大島 伸一 国立長寿医療センター総長

加藤 紘之 国家公務員共済組合連合会斗南病院院長

清水 信義 岡山大学副学長
白日 高歩 福西会病院院長
宮野 武 順天堂大学医学部附属練馬病院院長

<特別会員>

兼松 隆之 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科移植・消化器外科
藤村 昌樹 第一東和会病院
森田 純二 木村内科・呼吸器科医院
門田 守人 大阪大学
山本 明 友仁会友仁山崎病院

(2) 庶務報告

万代恭嗣理事より昨年の総会報告後より今回までの会員の推移が下記の通り報告された。

<2009年12月1日～2010年9月30日>

①会員数(2010年9月30日現在) 10,379名

内訳

名誉会員	25名
特別会員	63名
評議員	563名
正会員	9,634名
コメディカル会員	80名
学生会員	7名
賛助会員	7社
◆新入会	689名
◆退会	
本人申出	235名
死亡	7名

②物故者(敬称略)

藤田 公生	浜松医科大学
神野 浩樹	中井記念病院
田村 潤	国立国際医療センター
神津 照雄	千葉大学
大多和孝博	川崎医科大学
廣瀬 幸治	くまもと浜線クリニック
洲之内廣紀	河北総合病院

(3) 編集委員会報告

北野正剛主幹は、本年発行の「日本内視鏡外科学会雑誌」第15巻と「Asian Journal of Endoscopic Surgery」の論文採択率について下記の通り報告した。(但し、下記の集計は2010年10月1日現在、2009年10月～2010年9月の編集会議にて審査されたものまでとなっている)

1) 「日本内視鏡外科学会雑誌」第15巻(2010年度)投稿論文

1) 総投稿数 113本

(原著 25, 症例報告 62, 手術手技 14, 私の工夫 8, 短報 4)

2) 総採用数 85 本

(原著 17, 症例報告 52, 手術手技 8, 私の工夫 5, 短報 3)

3) 総返却数 44 本

(原著 10, 症例報告 20, 手術手技 7, 私の工夫 5, 短報 2)

4) 採用率 75.2% (総平均)

(原著 68.0%, 症例報告 83.8%, 手術手技 57.1%, 私の工夫 62.5%, 短報 75%)

5) 投稿 (採用決定) から掲載までの平均期間 6~9 か月

2) 「Asian Journal of Endoscopic Surgery」発行状況

1) 発行状況と予定

2008 年 Vol.1 No.1 (9 月)

2009 年 Vol.2 No.1 ~ 3 (2・8・12 月)

2010 年 Vol.3 No.1 ~ 4 (2・5・8・11 月)

2) 論文掲載率

掲載数 18 編 : 返却数 3 編

掲載率 85%

(4) 財務委員会報告

星合昊財務委員長は 2010 年度中間報告書にもとづき財務状況について報告し、2010 年度決算報告は第 24 回総会に諮る予定であると述べた。

(5) 倫理・渉外委員会報告

小澤壯治委員長は、委員会を開催し、他学会の指針に準拠し利益相反の指針について策定作業を進めている旨を報告した。

(6) 総務委員会報告

伊熊健一郎委員長は、「日本内視鏡外科学会禁煙宣言」をホームページ及び総会会場に掲示する予定である旨を報告した。

(7) 教育委員会報告

黒川良望委員長は以下の件につき通り報告を行った。

①本年の教育セミナー実施状況

②「内視鏡下結紮・縫合手技講習会」の開催状況

③公認研究会・後援講習会の公認・後援状況

④用語集の改定の進捗状況

(8) 学術委員会報告

山下裕一委員長は、第 10 回アンケート調査について回答率は 48.2%であること、今総会にて「学術委員会アンケート調査報告」を行う予定であること、また、調査結果は学会誌第 15 巻 5 号に掲載されることなどについて報告した。

また、「内視鏡的肥満治療法に関する三学会合同委員会」(日本肥満学会, 日本消化器内視鏡学

会、本学会)について、第4回内視鏡下肥満外科治療研究会が開催されたこと、「NOTES に関する二学会合同委員会」(日本消化器内視鏡学会、本学会)の活動について第4回 NOTES 研究会が開催されたことが報告された。

(9) 保険委員会報告

小西文雄委員長は、評議員へのアンケートを基に、外保連に2項目の新設の要望と8項目の再提出の要望項目を提出し、外保連からの依頼により医療材料の入力作業を行っている旨の報告を行った。

(10) 規約委員会報告

徳村弘実委員長は、新法人の設立に伴い、諸規則を制定する必要があるため、それぞれの委員会と共同してその作業を順次行ってゆきたい旨を報告した。

(11) 国際委員会報告

万代恭嗣委員長は以下の件につき報告した。

①国際名誉会員授与式の件

2009年12月3日に開催された総会において推戴された下記の国際名誉会員推戴状授与式が、社員総会において執り行われることについて

Prof. Carlos A. Pellegrini (Washington Univ.)

Prof. Jozsef Sandor (Semmelweis Univ.)

Prof. Jacques Marescaux (Strasbourg Univ.)

②国際名誉会員として以下の2名が推挙され、承認されたことについて

Jeffrey Milsom (Cornel Univ.) U.S.A

Michael K.W.Li (Pamela Youde Nethersole Eastern Hosp.) Hong Kong

国際名誉会員の推薦についての細則を委員会にて検討される予定である。

③IFSES に関する報告

④SAGES との Joint Symposium に関する報告

2011年3月31日 SAGES 期間中に San Antonio (米国) にて開催される予定である。

(12) 広報委員会報告

出沢明委員長は、「News Letter」の発行状況およびホームページのバナー広告やリンクについて審議をしていることについて報告した。

(13) ガイドライン委員会報告

坂井義治委員長は、ガイドライン改訂について、肝臓、膵臓・脾臓、肥満手術の領域を追加し、各領域の幹事委員より了承を得たことを報告した。ガイドラインは2012年春頃の改訂を目指し、準備されている。

(14) 将来構想委員会報告

松本純夫委員長は法人化までの委員会の活動経過について報告した。

(15) 第三者評価委員会報告

森川康英委員長は、前回理事会での報告以降、公的機関からの要請がなかった旨を報告した。

(16) メディカル・チーム検討委員会報告

渡邊昌彦委員長は、「内視鏡外科マニュアル」を術前訪問の要点、術前準備、術中点検、術後観察、Q&A、チェックシートの5項目に分けて作成中であり、来年小冊子として発行する予定であることについて報告した。

(17) 医工学連携委員会報告

森川利昭委員長は日本医工ものづくりコモンズシンポジウムが11月に開催され、参加予定であることについて報告した。

(18) 技術認定制度委員会報告

松田公志委員長は、2010年4月2日に開催された委員会の議事録（配布済）にもとづき、技術認定制度について以下の通り報告した。

①2010年度の技術認定実施状況

泌尿器科：2009年度の合格率59.5%，更新率94%.

産婦人科：2009年度の合格率50.4%，更新率100%.

整形外科：2009年度の合格率46%.

消化器・一般外科：2009年度の合格率33%，更新申請率80.5%.

呼吸器外科：新理事会体制に移行し認定制度実施について論議されている。

小児外科：2009年度の合格率33.3%.

②泌尿器科、産婦人科領域、整形外科領域の申請者及び更新申請者について提示され、全員を技術認定取得者として承認することが承認されたことについて。

③外国人のビデオ審査について今後具体的な作業を国際委員会と協議して進めることについて。

④4月2日の委員会において技術認定制度に関する規則及び細則について成案を得たことについて。

(19) 専門医制度検討委員会報告

渡邊昌彦委員長より、技術認定制度の設置あるいは技術認定制度とのかかわりについて検討を進めていることについて報告した。

(20) Eラーニング検討委員会報告

大貫恭正委員長は、目下委員を選出し、委員会を編成中である旨報告した。

(21) 日本医学会の件

北野理事長（日本医学会評議員）は、2月24日に開催された第77回日本医学会定例評議員会について報告した。

(22) 大上賞の件

土屋了介大上賞選考委員長が本年度の受賞者を下記の通り報告した。授与式は昨年と同じく総

会にて行われる。

寺地 敏郎（東海大学医学部泌尿器科）

(23) 伊藤賞の件

馬場志郎伊藤賞選考委員長は、本年度の受賞者を下記の通り報告した。授与式は昨年と同じく総会にて行われる。

漆原 直人（静岡県立こども病院小児外科）

「小児の先天性胆道拡張症に対する完全腹腔鏡下肝外胆管切除・胆管形成を伴った肝門部肝管空腸吻合術（日鏡外会誌 第15巻第4号）」

(24) カールストルツ賞の件

本年度の受賞者が森川康英会長より下記の通り報告された。授与式は総会で行われる。

1) 佐々木 剛志（斗南病院消化器病センター外科）

2) 仲 成幸（滋賀医科大学消化器外科）

3) 安藤 正明（倉敷成人病センター産婦人科）

(25) 第23回総会について

森川康英会長より、第23回総会（当総会）について、成功裡に運営されていることを報告し関係者に謝意を表した。

会長：森川 康英（慶應義塾大学医学部小児外科）

日程：2010年10月18日（月）～20日（水）

会場：パシフィコ横浜（神奈川）

(26) 第24回総会について

星合昊副会長は、第24回総会の準備状況について下記の通り報告した。

会長：星合 昊（近畿大学医学部産科婦人科学教室）

日程：2011年12月7日（水）～9日（金）

会場：大阪国際会議場／リーガロイヤルホテル（大阪）

(27) 第25回総会について

松本純夫次々期会長は、第25回総会の準備状況について下記の通り報告した。

会長：松本 純夫（東京医療センター）

日程：2012年12月6日（木）～8日（土）

会場：パシフィコ横浜（神奈川）

2. 審議事項

(1) 2012年度予算案について

星合財務委員長は、2012年度予算案を提出し、出席理事全員異議なく原案通り承認した。また、委員長は法人化に伴い、今後補正予算の手続きが必要となる可能性があることを説明した。

(2) 評議員選出規則制定の件

北野理事長は、「一般社団法人日本内視鏡外科学会評議員選出規則」及び「別紙評議員申請について」(案)(事前配布)の通り、評議員選出規則を制定したい旨を提案したところ出席理事全員異議なく、提案通り承認、決議した。

(3) 評議員の選任について

北野理事長は、当法人の初年度の評議員については評議員選出規則第4条の手続を省略し、2010年8月2日に開催された日本内視鏡外科学会臨時評議員会における決議に基づき選任された日本内視鏡外科学会評議員563名(名簿は事前配布)を、一般社団法人日本内視鏡外科学会の評議員として選任したい旨を説明し、出席理事全員異議なく承認された。

(4) 新評議員の選任について

若林剛評議員選考委員長は、平成21年度中に寄せられた評議員申請者38名及びその選考結果が報告し、委員会において審議の結果、以下の35名が評議員選出規則第2条に定める要件を備えている旨を報告し、北野理事長は同規則第4条に定めるところによりこれらの候補者を評議員に選任したい旨を提案し出席理事全員異議なく承認した。

伊神 剛	(名古屋大学大学院 腫瘍外科)
出石 邦彦	(KKR 高松病院消化器外科)
上原 圭介	(名古屋大学医学部附属病院消化器外科1)
穎川 晋	(東京慈恵会医科大学)
大塚 幸喜	(岩手医科大学外科)
川畑 康成	(島根大学消化器総合外科)
北村 雅也	(川崎幸病院消化器病センター外科)
黒柳 洋弥	(虎の門病院消化器外科)
坂本 英至	(名古屋第二赤十字病院第二一般外科)
佐田 尚宏	(自治医科大学消化器・一般外科、鏡視下手術部)
佐藤 功	(第一東和会病院 内視鏡外科センター)
鈴木 信	(獨協医科大学越谷病院小児外科)
諏訪 達志	(柏厚生総合病院)
高山 哲郎	(仙台社会保険病院)
武 浩志	(地方独立行政法人神奈川県立病院機構神奈川県立こども医療センター)
中城 正夫	(杵築中央病院)
常塚 宣男	(石川県立中央病院 呼吸器外科)
中村 隆俊	(北里大学医学部外科)
西川 和宏	(大阪府立急性期・総合医療センター外科)
西原 一善	(北九州市立医療センター外科)
西山 典利	(大阪市立大学医学部呼吸器外科)
新田 浩幸	(岩手医科大学外科)
丹羽 英記	(社会医療法人きっこう会多根総合病院)
能城 浩和	(佐賀大学医学部付属病院一般・消化器外科)
長谷川 傑	(京都大学大学院消化管外科)
俵藤 正信	(自治医科大学消化器一般外科)
古畑 智久	(札幌医科大学医学部外科学第一講座)

堀江 久永	(自治医科大学消化器一般外科)
松田 宙	(大阪府立急性期・総合医療センター外科)
松村 雅方	(美杉会佐藤病院)
村川 力彦	(北海道厚生連帯広厚生病院)
安井 昌義	(国立病院機構 大阪医療センター)
山崎 誠	(大阪大学大学院消化器外科)
山下 和城	(川崎医科大学消化器外科)
渡邊 学	(東邦大学医療センター大橋病院外科)

(5) 名誉会員・特別会員推戴の件

北野理事長は下記の評議員を名誉会長・特別会員に推挙し、出席理事全員異議なく提案を承認した。

<名誉会長>

加藤 紘之	(国家公務員共済組合連合会斗南病院院長)
清水 信義	(岡山労災病院院長)

<特別会員>

青木 達哉	(東京医科大学外科学第三講座)
小泉 潔	(日本医科大学外科呼吸器外科)
蘇原 泰則	(国際医療福祉大学病院)
高見 博	(帝京大学医学部外科学講座)
髙原 裕夫	(徳島大学病院小児外科・小児内視鏡外科)
竹下 公矢	(国際医療福祉大学熱海病院消化器センター)
中川 隆雄	(東京女子医科大学東医療センター救命救急センター)

(6) 第26回総会会長について

北野理事長は山下裕一理事を第26回総会会長に推挙し、出席理事全員異議なく提案を承認した。

山下理事より挨拶があった。

(7) 会費に関する規則の制定

報告事項(10)記載の報告の中で、徳村弘実委員長は、予め配布済みの「会費に関する一般法人日本内視鏡外科学会会費に関する規則」(案)にもとづきこれを制定したい旨を提案し、出席理事会費異議なく原案通り承認した。

(8) 技術認定制度に関する規則の制定

報告事項(8)記載の報告の中で松田公志委員長は、予め配布済みの「一般社団法人日本内視鏡外科学会技術認定制度に関する規則」(案)及び「同細則」(案)にもとづきこれを制定したい旨を提案し、出席理事全員異議なく原案通りこれを承認した。

(9) 伊藤賞内規の制定

報告事項(23)記載の報告の中で、馬場志郎伊藤賞選考委員長は新法人の設立に伴い伊藤賞内規

を新たに制定する必要があることから予め配布済みの「一般社団法人日本内視鏡外科学会伊藤賞内規」(案)に基づきこれを制定したい旨を提案し、出席理事全員異議なく原案通りこれを承認した。なお本内規は新法人設立に伴い事業年度が変更になったことに伴い、審査対象論文を前年の5号から当年度4号までとするほか旧日本内視鏡外科学会の伊藤賞の内規とほぼ同様である。

以上

一般社団法人日本内視鏡外科学会

第 1 期（自 2010 年 10 月 1 日 至 2011 年 9 月 30 日）第 1 回社員総会議事録

会員各位

日本内視鏡外科学会

☐開催日時 2010 年 10 月 18 日（月）16：30～17：40

☐開催場所 パシフィコ横浜（神奈川）

☐理事総数 20 人

☐監事総数 4 人

☐出席理事数 20 人

☐出席監事数 3 人

☐出席理事の氏名

北野正剛（理事長）、松本純夫（副理事長）、森川康英（会長）、星合昊（副会長）、伊熊健一郎、大貫恭正、小澤壯治、黒川良望、小西文雄、坂井義治、土屋了介、出沢明、徳村弘実、馬場志郎、万代恭嗣、松田公志、森川利昭、山下裕一、若林剛、渡邊昌彦

☐出席監事の氏名

大橋秀一、木村泰三、谷川允彦、

☐議長の氏名

森川康英

☐議事の経過の要領及びその結果

以下の通りである。

＊

定刻に至り森川康英会長は議長席につき総会の開催を宣した。

議事に先立ち、以下の名誉理事長・名誉会員・特別会員の推戴状授与式が行われた。

<名誉理事長>

北島 政樹 国際医療福祉大学学長

<名誉会員>

大島 伸一 国立長寿医療センター総長

加藤 紘之 国家公務員共済組合連合会斗南病院院長

清水 信義 岡山大学副学長

白日 高歩 福西会病院院長

宮野 武 順天堂大学医学部付属練馬病院院長

<特別会員>

兼松 隆之 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科移植・消化器外科

藤村 昌樹 第一東和会病院

森田 純二 木村内科・呼吸器科医院

門田 守人 大阪大学

山本 明 友仁会友仁山崎病院

続いて、議長は、議事に入った。議事の経過の要領及びその結果については、同日に行われた第1期第1回理事会における報告事項の(2)ないし(27)及び審議事項における内容が変更・修正なく承認されたので、理事会議事録において各々対応する事項の記載をもって、省略する。

以上、社員総会の議事の経過並びに結果が正確であることを証するために、議事録を作成し議長がこれに記名押印する。

(以下略)

以上

平成 22 年度技術認定（泌尿器腹腔鏡）合格者

諏訪 通博(立川総合病院泌尿器科)
今井 伸(聖隷浜松病院泌尿器科)
折笠 一彦(気仙沼市立病院泌尿器科)
杉浦 晋平(秦野赤十字病院泌尿器科)
颯川 晋(東京慈恵会医科大学泌尿器科)

平成 22 年度技術認定(泌尿器腹腔鏡) 更新者

坂本 亘(大阪市立総合医療センター小児泌尿器科)
松田 公志(関西医科大学泌尿器科)
岩村 正嗣(北里大学医学部泌尿器科)
西村 和郎(大阪府立成人病センター泌尿器科)
寺地 敏郎(東海大学医学部外科学系泌尿器科)
馬場 志郎(北里大学医学部泌尿器科学教室)
今川 全晴(大分赤十字病院泌尿器科)
邵 仁哲(京都府立医科大学泌尿器科学教室)
服部 一紀(聖路加国際病院泌尿器科)
高橋 敦(函館五稜郭病院泌尿器科)
宮嶋 哲(慶應義塾大学医学部泌尿器科)
森山 浩之(厚生連尾道総合病院泌尿器科)
関 利盛(市立札幌病院泌尿器科)
橋本 邦宏(JR 広島鉄道病院)
西村 一男(大阪赤十字病院泌尿器科)
亀岡 浩(星総合病院泌尿器科)
室田 卓之(関西医科大学附属滝井病院泌尿器科)

平成 22 年度技術認定(産科婦人科) 合格者

羽室 明洋(済生会千里病院)
堀川 道晴(旭川医科大学)
木林潤一郎(横浜総合病院)
梅村 康太(札幌医科大学)
片岡 恵子(浜の町病院)
加藤 剛志(徳島大学)
田島 敏秀(済生会中央病院)
太田 博孝(秋田赤十字病院)
袖本 武男(関東労災病院)
熊切 順(順天堂大学)
松岡 正造(順天堂大学付属順天堂医院)
御子柴尚郎(秦野赤十字病院)
前川真知子(石川県立中央病院)
幸本 康雄(東京都保健医療公社荏原病院)
小玉美智子(日本生命済生会附属日生病院)
児島 信子(済生会福岡総合病院)

平成 22 年度技術認定(産科婦人科) 更新者

西澤 春紀(藤田保健衛生大学医学部)
藤原 敏博(医療財団法人順和会山王病院リプロダクションセンター)
川村 良(総合病院厚生中央病院)
末岡 浩(慶應義塾大学医学部)
高橋健太郎(滋賀医科大学医学部医学部地域周産期医療学講座)
田中 浩彦(三重県立総合医療センター)

平成 22 年度技術認定(整形外科) 合格者

稲波 弘彦(岩井整形外科内科病院)